



高校時代はハンドボーラー部で汗を流した私は、現在は二人の息子とともにラグビー三昧の生活を送っています(写真)。今回、我が家がお世話をなっている田園ラグビースクール(田園RS)について紹介させて

高校時代はハンドボーラー部で汗を流した私は、現在は二人の息子とともにラグビー三昧の生活を送っています(写真)。今回、我が家がお世話をなっている田園ラグビースクール(田園RS)について紹介させて

ラグビーのすすめ 「仲間たちと事を成し遂げる素晴らしさを」

～田園ラグビースクールでの活動記～

草場 拓也 (高46回)

いただきます。

横浜市青葉区を中心に

活動している田園RSは昨年、設立25年を迎えた関東でも有数の強豪ラグビースクールで、多くの花園ラガーマンを輩出しています。

2010年に当時幼稚園の年中だった長男が田園RSに入校し、程なく私もコーチとして参画することとなり、途中の海外駐在を経て早や7年になりますが、今では完全に私の方がのめり込んでいます。そして、このラグビースクールには、福高OBである机元浩先輩(高30回)もコーチとして所属されて

さて、肝心の息子はどうやらぬ縁を感じています。机元先輩の元OBであるお蔭で、ラグビー部出身ではない私は、田園RSの高の只ならぬ縁を感じています。机元先輩の子供たちにラグビーを教えていて思うこと、それは他のスポーツに比べて圧倒的に活躍できるチャンスが多いということです。トライが取れなくとも、タックルをするオーバーをする(身

す)。一生懸命練習をしていま

す。最後に、田園RSのホームページにスクール生徒への思いについて綴ります。

『国立や秩父宮であるホームページにスクール生徒への思いについて綴ります。』



平成28年2月6日 (土)、東京福岡県人会同窓会協力委員会の主催で、福岡県内の高校出身の大

学・大学院在学の就活生を対象に、「就活を応援する会2016」が日本俱楽部(千代田区丸ノ内)で開催されました。

人会内に実行委員会を設けて企画・運営してきましたが、今回はその重し、相手を尊重し、ノーリードの精神で称えあって、このスポーツの素晴らしさを少しでも多くの人に味わってもらえればと考えています。

この会は、東京福岡県

「2016年就活を応援する会」 参加報告

会員拡充委員会 新谷 康之 (高35回)

おり、福高の只ならぬ縁を感じています。机元先輩の子供たちにラグビーを教えていて思うこと、それは他のスポーツに比べて圧倒的に活躍できるチャンスが多いということです。トライが取れないとしても、タックルをするオーバーをする(身

す)。一生懸命練習をしていま

す。最後に、田園RSのホームページにスクール生徒への思いについて綴ります。

『国立や秩父宮であるホームページにスクール生徒への思いについて綴ります。』

必要はない。有名チーム部では、人気業種から講師8名が仕事の内容、就活のノウハウ、就活生へ

仲間たちと事を成し遂げた、不思議な局面でチームに貢献でき、達成感を得ることができます。特にチームを均等割りにしたことで認識いたしました。

第一回では、参加者全員が立食で交流しました。校の枠を超えて福岡県出身者同士の交流を深めること

ができる、とても有意義な会となっています。当委員会では今後も参加していきたいと考えています。

